

令和 6 年度 中学入試

[後期 T (適性)・後期 R (帰国生) 入試]

適性検査 (言語能力) 問題

参考問題

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. この問題冊子は、表紙を含めて 12 ページあります。

試験中に、印刷がはっきりしなかったり、ページの乱れや抜け落ちに気づいたりした場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。

3. 解答用紙は別に配布されます。解答はすべてその解答用紙に記入しなさい。
4. 問題冊子の余白等は下書きなどに利用してよろしいが、どのページも切り離してはいけません。
5. **試験開始後すぐ、大問 1 のリスニングの音声が始まります。**

[後期 T・後期 R 入試] 受験番号 _____

金蘭千里中学校

1、<<リスニング>>音声をきいて、後の各問に答えなさい【音声は2回読み上げられます】。

問1

- ア 女の人は埼玉県飯能市のテーマパークに自分も含めて4人で出かけようと考えている。
- イ 男の人は自分も含めて3人で千葉県浦安市のテーマパークに出かけようと考えている。
- ウ 男の人の娘は今度訪れるテーマパークのキャラクターの文房具をたくさん持っている。
- エ 女の人は東京駅まで新幹線で行き、そこからバスに乗り換えてテーマパークに行こうと考えている。

問2

- ア 三重県桑名市のテーマパーク — 英国のうさぎのキャラクターがメインキャラクターになっている。
- イ 愛知県名古屋市のテーマパーク — ブロックのおもちゃがテーマとなっている。
- ウ 千葉県浦安市のテーマパーク — アメリカのアニメがテーマとなっている。
- エ 愛知県長久手市のテーマパーク — フィンランドのアニメがテーマとなっている。

問3 【選択肢も読み上げられます】

- ア
- イ
- ウ
- エ
- オ
- カ

問4 【選択肢も読み上げられます】

- ア
- イ
- ウ
- エ

【ここにメモをとってもかまいません。】

2、次の下線部のひらがなを漢字に直しなさい。

- ①けいさつにつかまらないよう法律を守ろう。 ②せいせきがよくなるよう勉強しよう。
- ③隠れた能力を十分にはつきする。 ④たまご焼きが大好きだ。
- ⑤飛び箱などのきかい体操は得意だ。 ⑥じゅくれんの腕を持った職人。
- ⑦てんのうへいかが即位なされた。 ⑧げんとう期には湖は凍る。
- ⑨こくもつの生産が盛んな地域。 ⑩けんちく士が家を設計する。
- ⑪しんぞうの手術を受けて回復する。 ⑫世の中の役に立つせいひんを開発する。
- ⑬すいちよくにそびえ立つ崖を見上げる。 ⑭犯人がじきょうする。
- ⑮きぬおりものの生産がさかんな地域。 ⑯状況がげきてきに良くなる。
- ⑰かんちょうの時には海面は下がる。 ⑱魚をむした料理は身がやわらかい。
- ⑲色とりどりに布をそめた芸術。 ⑳あたたかい春の午後は思わず眠くなってしまふ。

【ここに下書きをしてもかまいません。】

3、次の①～⑤の文章を読み、それぞれの後に続く選択肢ア～ウについて、文章の内容にふさわしければ「○」を、ふさわしくなければ「×」を答えなさい。

①血球は骨の中にある「骨髓」と呼ばれる場所で作られます。骨髓の中には様々な血球のもとになる「造血幹細胞」と呼ばれる細胞が存在しています。造血幹細胞は、自分で増える能力をもつばかりでなく、赤血球・白血球・血小板などの様々な細胞に成長していく能力をもっています。

ア 血球は、骨の中で作られている。

イ 造血幹細胞以外の細胞は、骨髓の中に存在しない。

ウ 血小板は、造血幹細胞に成長することもある。

②火山から放出されたさまざまな物が固まってできた岩石を火砕岩といいます。火砕岩はマグマからできていることを理由に「火成岩」と呼ばれますが、降り積もってできることを理由に「堆積岩」に含められる場合もあります。

ア 岩石からできているマグマのことを「火成岩」と呼ぶ。

イ 「火成岩」とも「堆積岩」とも呼べる岩石というものがある。

ウ 「火砕岩」も「火成岩」も岩石の一種と言える。

③法律は「公法」と「私法」の二つでできています。公法とは、国や公共団体などを規律するための法律で、憲法や刑法は公法にあたります。私法とは、日本国民について定められた法律であり、個人の権利や義務などが定められています。私法としては民法や商法が挙げられます。

ア 公法でも私法でもない法律というのはいない。

イ 憲法は公法の一つであり、法律には入らない。

ウ 民法は、日本国民について定められた法律の一つである。

④寺社や貴族がお金と労力を自ら調達して開いたので、初期の荘園を「自墾地系荘園」と呼ぶのに対して、10世紀以後の荘園を「寄進地系荘園」と呼びます。「寄進」とは「さしあげる」ことで、この時代、荘園を藤原氏などの権力者に寄進して、保護してもらうということがよく起こりました。

ア 「自墾地系荘園」を自分のお金で開いた貴族がいた。

イ 9世紀にも、「寄進地系荘園」は存在した。

ウ 10世紀以降、藤原氏はよく荘園をもらっていた。

⑤1183年、加賀国・越中国の国境である倶利伽羅峠において源義仲軍と平教盛・平維盛率いる平氏軍との間で合戦があった。小勢の義仲は平氏軍を狭い倶利伽羅峠に誘い込み、平氏10万の大軍を破った。この戦いで源平の勢力は逆転、義仲は入洛を果たし、平氏一門は都落ちすることになる。

ア 倶利伽羅峠の戦いでは、平氏の方が兵数が少なかった。

イ 倶利伽羅峠におびき寄せられたのは源義仲である。

ウ 倶利伽羅峠の戦いまでは、平氏よりも源氏の方が勢力が強かった。

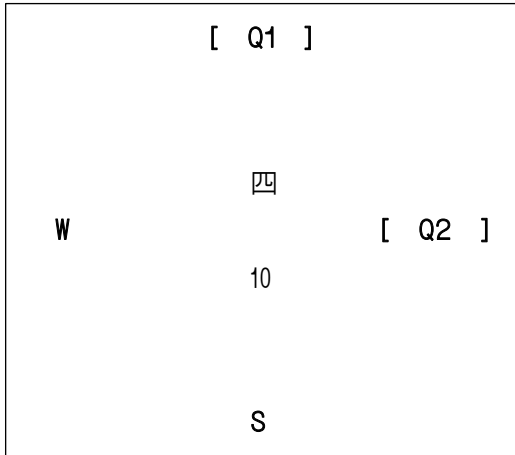
【ここに下書きをしてもかまいません。】

4、次の会話と〈資料Ⅰ〉・〈資料Ⅱ〉を読んで、後の問いに答えなさい。

ここは、銀蘭千里中学校のクイズ研究部の部室です。新入生の太郎さんと花子さんが先輩部員からあたえられたクイズ〈資料1〉を解いています。

〈資料Ⅰ〉

問題文 [Q1] [Q2] に入ることばを書け。



ヒント:「中国とアラビアが入れかわる、旅のしるべが示す答え。」

《会話文》

太郎:「先輩、全然わかりません。図の意味もヒントも全然わかりません。」

花子:「先輩、そもそも『アラビア』は[A]の名前ですね。アラビア[A]の中にたくさんの国がふくまれているから、『中国』という国の名前を表す言葉と『アラビア』が同じように並んでいるのには違和感があります。」

先輩:「じゃあ、私からもヒントをあげるね。中国と言えば何でしょう?」

太郎:「えっと…、[B]、[C]、それから…漢字?」

先輩:「お、いいね。じゃあ、『アラビア』のつく言葉と言えば?」

太郎・花子:「……………」

先輩:「新入生にはちょっとむずかしかったかな。じゃあ一緒にクイズの解説を見てみようか。」

〈資料Ⅱ〉

解説

ヒントの「中国とアラビアが入れかわる、旅のしるべが示す答え。」という文章の『中国』・『アラビア』はそれぞれ、『漢数字』・『アラビア数字(※算用数字のこと)』を表しています。

図の中の漢数字をアラビア数字に、アラビア数字を漢数字に変えると、①方位記号になります。

つまり、図の中のアルファベットは東西南北を表しているのです。②「旅のしるべ」とはそういう意味です。

(※北は英語で「North」、東は「East」、南は「South」、西は「West」。それらの頭文字を取っています)

英語にあまりなじみのない小学生を対象にする場合は、③「北」=「き/ホ」や「南」=「み/ナ」などのように、東西南北を訓読み、音読みで表した時の頭文字に置き換えてみるといいと思います。

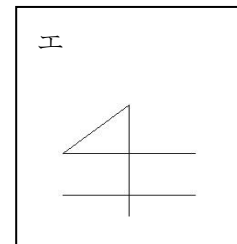
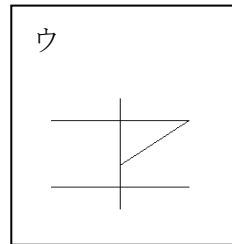
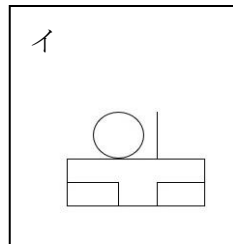
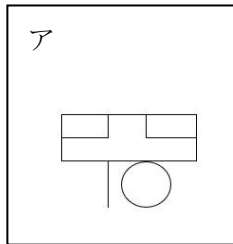
問1 《会話文》の空欄の中に入る言葉としてもっとも適切なものを、[A]は語群Aのア～オの中から、[B]は語群Bのア～オの中から、[C]は語群Cのア～オの中から、一つずつ選びそれぞれ記号で答えなさい。

語群A ア 大陸 イ 半島 ウ 海 エ 都市 オ 村

語群B ア パンダ イ ライオン ウ シマウマ エ コアラ オ イリオモテヤマネコ

語群C ア エッフェル塔 イ 法隆寺 ウ 万里の長城 エ ピラミッド オ ロンドン橋

問2 <資料Ⅱ>の傍線部①としてもっとも適切なものを、次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。



問3 <資料Ⅱ>傍線部②を言い換えた言葉としてもっとも適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 旅の案内をするもの イ 旅の目的にするもの
ウ 旅をともにするもの エ 旅の意味を知るもの

問4 <資料Ⅰ>の[Q1] [Q2]の中に入る言葉の組み合わせとしてもっとも適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア Q1=H Q2=N イ Q1=N Q2=W ウ Q1=K Q2=H エ Q1=N Q2=E

問5 <資料Ⅰ>のクイズを、<資料Ⅱ>傍線部③に基づいて小学生対象のクイズに作り直した場合、[Q1] [Q2]の中に入ると考えられる言葉の組み合わせとしてもっとも適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。なお、クイズの問題文やヒントや、[Q1] [Q2]の位置などは一切変更がないものとする。

ア Q1=き Q2=み イ Q1=ホ Q2=ひ ウ Q1=き Q2=ひ エ Q1=ホ Q2=に

5、あなたは、近々文化祭で行うクラス発表の演劇「かさじぞう」について掲示板に貼って全校に告知するポスターを制作する係です。以下の条件を満たすポスターを解答用紙の所定の欄に作りなさい。

- (1) 【資料1】を参考に上演するクラス、時間（何時から何時まで）、場所、内容、題名を明示すること。
- (2) 【資料2】を参考に「かさじぞう」のストーリーを短くまとめ、テーマもきちんと説明すること。
- (3) キャッチフレーズ（印象づけのためのうたい文句）をつけること。
- (4) 読んでいる人の目を止めてじっくり考えさせるための「ひっかかり」のあるデザインにすること
- (5) 定規などは使わず、単色で制作すること。必要に応じてイラストを入れてもよい。

【資料1】文化祭・クラス別上演の詳細一覧

| クラス | 上演場所 | 上演開始 | 上演時間 | 内容 |
|--------|------|-------|------|--------|
| 中学3年1組 | A | 11:15 | 30分 | ダンス |
| 中学3年2組 | B | 10:30 | 20分 | ミュージカル |
| 中学3年3組 | C | 13:30 | 30分 | 朗読 |
| 中学3年4組 | B | 14:00 | 20分 | 劇 |
| 中学3年5組 | A | 12:15 | 30分 | 歌の演奏 |

場所…A 体育館 B 記念講堂 C 多目的室

【資料2】このクラスで演じる「かさじぞう」のあらすじ

ある雪深い地方に貧しいおじいさんとおばあさんが暮らしていました。年の瀬が近いというのに新年を迎えるための餅すら買うことができない貧しさでした。そこでおじいさんは、町に出て、日々わらで作ってきた「かさ」を売ろうと考え、背負えるだけ背負って出かけていきました。しかし、「かさ」はあまり売れず、あきらめておじいさんは家に帰ることにしました。ふぶきの中、ふとおじいさんが通り道の六人のお地蔵さまを見かけると、そのいかにも寒そうな様子を見て「なんてお気の毒なんだ」と思い、売れ残りの「かさ」を差し上げることにしました。おじいさんはお地蔵さまの頭に降り積もった雪を払い、「かさ」をかぶせていきました。しかし、手持ちの「かさ」が一つ足りません。おじいさんは、自分がそのときかぶっていた「かさ」を最後のお地蔵さまにおかぶせし、自分は「かさ」をかぶらず、頭に雪を積もらせながら、家に帰りました。おじいさんからわけをきいたおばあさんは、「それはよいことをしましたね」優しく笑いました。二人は貧しいお正月を迎えることになりそうでした。

その晩のことです。おじいさんとおばあさんが寝ていると、家の外で「ドスン」と何か重たい物が落ちたような音がします。そこで扉を開けて外の様子を見てみると、家の前に米俵やもち、野菜、鯛などの様々な食料に大判・小判などの財宝が山と積まれていました。おじいさんとおばあさんからは「かさ」をかぶった六人のお地蔵さまが雪の降るなか背を向けて去ってゆくのが見えていました。このお地蔵さまからの贈り物のおかげで、おじいさんとおばあさんはよい新年を迎えることができました。

【ここに下書きをしてもかまいません。】

【問題は以上で終わりです】

